

平成27年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(市町村枠)

(県中地方振興局)

(単位:千円)

番号	区分	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	補助金 精算額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
1	市町村枠	新規	観光振興	観光誘客の推進(ウルトラマン 関連事業)	須賀川市	ソフト・ ハード	37,028	8,562	8,562	東日本大震災及び原発事故による風評被害からの復興を図るため、須賀川市出身である円谷英二監督が生み出したウルトラマンを活用した事業を展開し、観光客の誘客を推進する。 ・WEBサイト運営(仮想住民登録、情報発信、コンテスト等) ・モニュメント製作及び設置 ・イベント運営 ・街中照明へのシルエットシール貼付 ・事業関連のポスター、チラシ作成	平成27年4月 ～ 平成28年3月	須賀川市	観光振興・交流人口の拡大
2	市町村枠	新規	保健・福祉	高齢者生きがい・健康推進活動 事業	天栄村	ソフト	3,264	2,425	2,425	天栄村の高齢化率(65歳以上)は27.0パーセントと非常に高く、高齢人口が多くなっている。アンケート調査結果では、約半数の方が「住み慣れた地域で過ごしたい。」という要望が多い。天栄村では老人クラブがほとんどなくなり、高齢者の生きがいづくりが急務となっているため、湯ったりミニデイサービス事業、水中ウォーキング事業を実施することにより高齢者の健康・生きがいづくりを推進する。 ・湯ったりミニデイサービス ・水中ウォーキング	平成27年4月 ～ 平成28年3月	天栄村	高齢者の生きがいづくり
3	市町村枠	新規	保健・福祉	地域包括ケアシステムスタート アップ支援事業	石川町	ソフト	588	495	440	住民が地域で自分らしい暮らしを継続できるように、地域の中で住まい・医療・介護・予防生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムを住民と共に構築していくことが必要であり、システム構築の過程で重要な役割を担うリーダーを育成し、住民が主体となった地域の活動づくりや資源づくりを推進する。 ・リーダー養成講座・認知症高齢者等の集い・活動の立ち上げ支援 ・地域生活支援体制整備研究会(地域資源の調査・開拓研究)	平成27年6月 ～ 平成28年3月	石川町	地域包括ケアシステムの構築、地域資源の調査・開拓研究
4	市町村枠	新規	産業振興	たまかわ産業フェスティバル	玉川村	ソフト	11,520	8,562	8,562	人口減少の抑制及び交流人口の増加を促進するため、産業フェスティバルを実施する。産業フェスティバルでは特産品の物販、地場産品のPR、村内農業者による農産物品評会及びイベント展開することで地域の魅力を発信し、リピーターの増加並びに定住人口の増加に努める。	平成27年6月 ～ 平成28年3月	玉川村	人口減少対策、交流人口の拡大
5	市町村枠	新規	産業振興	古殿町バイオガス事業基本調査	古殿町	ソフト	4,921	3,690	3,690	町内から排出される廃棄物を地域資源ととらえ、これらを活用した発電・熱利用事業を実施することで、廃棄物の最終処理量の低減はもとより、体育施設への温熱供給により住民の健康づくりに資するとともに、ゴミの分別に地域全体で取り組むことで、地域の一体感を醸成し、循環型の地域社会づくりを進める。 平成27年度は事業構想の構築及び住民説明会等を開催し、将来の施設建設及び地域資源収集体制の整備につなげる。	平成27年4月 ～ 平成28年2月	古殿町	地域資源活用
6	市町村枠	新規	その他	行政証明書のコンビニ交付事業	三春町	ソフト	51,259	8,562	8,562	人口減少・少子高齢化の進展により、老人世帯の増加や若者世代のライフスタイルの変化に合わせた窓口サービスの提供が必要となっている。このような中、行政証明書の交付にコンビニを活用することで、サービスの提供場所及び時間を飛躍的に拡大させ、住民の利便性向上を図るとともに、中山間地域における新たな社会基盤を整備する。 また、高齢者、子育て世代へのきめ細かなサービス提供が課題となる中、窓口における証明書発行業務事務が軽減されることで、高齢者等への相談業務等を充実させる。 ・システム構築(平成27年5月～28年3月)	平成27年5月 ～ 平成28年3月	三春町	社会基盤の整備

平成27年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(市町村枠)

(県中地方振興局)

(単位:千円)

番号	区分	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	補助金 精算額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
7	市町村枠	新規	教育・文化	地域創生・「笑顔ふっかつ!!」大作戦	小野町	ソフト	14,143	8,562	8,562	東日本大震災及び原発事故による風評被害により、ぬぐうことのできない不安から外出を控える住民や、意気消沈している住民が増加し地域の活力が減少している。また、少子高齢化・人口減少も併せて地域活力の減少を助長している。このようななか、住民の活力を取り戻し、地域活力の向上に繋げるため、人が集まる機会、交流する機会、刺激を受け合う機会を創出する。 ・明日への活力!!生涯学習講演会 ・浮世絵の世界展 ・こまち湖ランニング教室・ウォーク大会 ・小野町60周年記念 小町ふれあいフェスタ	平成27年5月 ～ 平成27年12月	小野町	地域活力の向上
累計							122,723	40,858	40,803				

※ 分野は、以下の分類により、最も適当と思われるものを1つ記載すること。

1情報発信、2産業振興、3観光振興、4環境・景観、5保健・福祉、6教育・文化、7交流・定住、8国際交流、9人材育成、10その他

※ 備考欄には、事業内容等に変更が生じた場合は、当該年月日及び概要を記載すること。